

# 令和元年度 黒のり漁場栄養塩調査表(第2回)

分析日: 令和元年10月16日

漁場名	採水時刻	水温		比重		DIN( $\mu\text{g/L}$ )		PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )		
		今回	前回	今回	前回	今回	前回	今回	前回	
桑名	木曾岬	11:40	21.3	22.5	12.2	10.7	425	255	29	31
	伊曾島(温泉)	9:40	22.8	24.0	23.7	21.4	212	171	63	46
	伊曾島(新田)	9:20	22.0	23.4	22.9	20.6	272	148	48	13
	城南	6:00	22.0	23.7	22.9	22.9	193	146	62	53
鈴鹿	下箕田	7:30	21.4	23.7	23.7	23.7	254	79	44	20
	浜田		22.5	24.0	23.7	21.4	174	129	43	12
	白子	8:30	22.6	24.2	26.0	23.7	220	556	51	91
津市	12:00	23.0	24.0	22.9	22.9	128	58	28	20	
松阪	大口	8:00	18.9	23.5	7.6	15.3	631	866	30	231
	東黒部	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊勢湾	下御糸	7:00	21.5	23.5	21.4	22.9	195	39	26	16
	大淀	7:10	21.5	24.0	19.9	21.4	224	73	27	17
	今一色(台場)			27.3	22.2	22.9	151	86	24	16
	今一色(八幡)			27.3	16.8	21.4	371	99	25	18
鳥羽磯部	桃取町		21.0	23.8	17.6	22.9	258	14	21	9
	大答志	9:00	23.5	24.1	22.9	22.9	71	21	15	11
	答志上手	9:30	22.7	24.1	22.9	22.9	108	8	21	10
	菅島(表)	-	-	23.7	-	22.9	-	35	-	10
	菅島(裏)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	安楽島	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※DIN…アンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の総量

※PO4-P…リン酸態リン

※白抜きは不明、-は欠測

【ノリの生育条件】	水温	比重	DIN( $\mu\text{g/L}$ )	PO4-P( $\mu\text{g/L}$ )
好適条件	8~13	15~24	100~400	15~50
概況など	白子港の水温、比重は平年に比べてやや高めで推移しています。現在、植物プランクトンが発生している漁場があります(優占種は、スケルトナマ属の珪藻プランクトン)。潮位は、潮位図に比べて-16~+42 cmで推移しています。今後の動向に注意してください。			
桑名	栄養塩量は、十分あります。			
鈴鹿	栄養塩量は、十分あります。			
中勢	栄養塩量は、十分あります。			
南勢	栄養塩量は、十分あります。			
鳥羽	栄養塩量は、大答志でやや少なくなっています。			

☆栄養塩動向調査(PDF版)はインターネット上で見ることもできます。

【パソコンの場合】鈴鹿水産研究室 <http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16172017481.htm>

【携帯電話の場合】 <http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi>

上記アドレスをbookmark登録してご利用頂くか、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

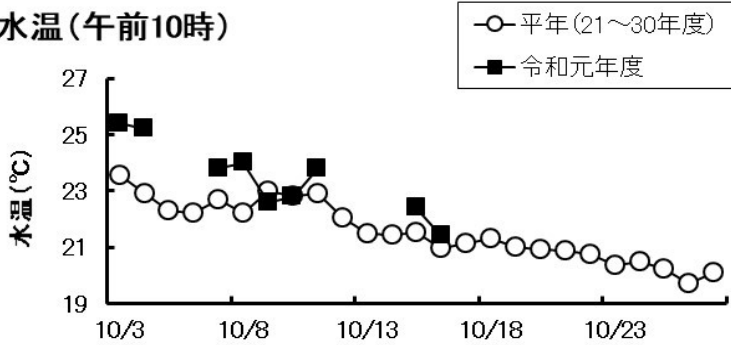
\*機種によっては利用できない場合があります。



## 令和元年度 黒のり漁場調査(第2回)

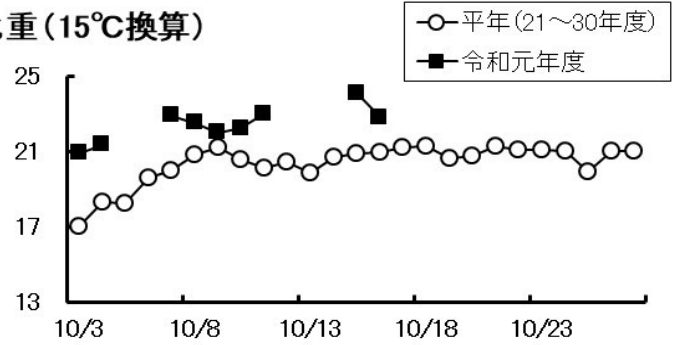
【水温】

水温(午前10時)



【比重】

比重(15°C換算)



【プランクトン】

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
10月7日	木曾岬	170
10月8日	伊曾島(温泉)	120
10月8日	伊曾島(新田)	190
10月7日	城南	320
10月8日	鈴鹿市	下箕田 190
10月9日		浜田 370
10月8日		白子 180
10月8日	津市	130
10月8日	松阪	大口 0
—		東黒部 —

採水日	漁協名	発生密度(cells/mL)
10月8日	下御糸	40
10月8日	大淀	50
10月8日	今一色(台場)	60
10月8日	今一色(八幡)	320
10月8日	桃取	10
10月8日	大答志	80
10月8日	答志上手	30
—	菅島	表 —
—		裏 —
—	安楽島	—

【名古屋港の潮位偏差(速報値)】

(気象庁)



潮位偏差: 計算上の予測潮位と実測潮位との差

プラスの時は実際の潮位が予想潮位より高く、マイナスの時は低いことを示す。